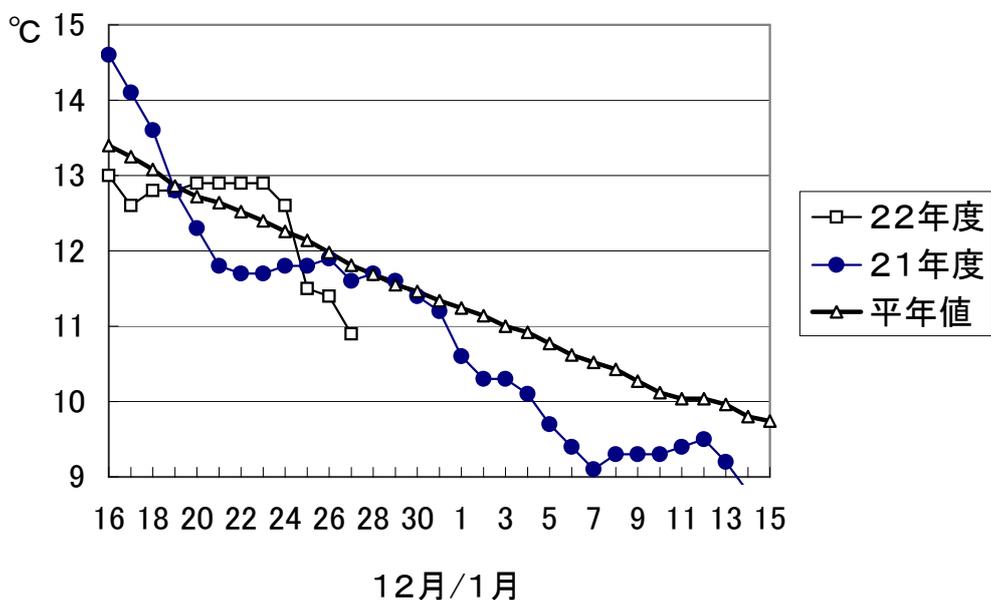


1. 屋島湾の海水温(午前9時)



12月20日以降平年値より高めに推移していた海水温は、寒波の到来により急激に低下し、屋島湾の12月27日の海水温は10.9°Cで、平年値より0.9°C、昨年度より0.7°C低くなっています。

2. 県下の生産状況

2～3回目の摘採が中心で、高松地区や小豆地区の早い漁場では4回目の摘採を開始している。食害による影響は減少してきたが、季節風の影響で生産枚数は例年より少なめで、来年1月7日の第3回共販の出品枚数は7,000万枚の予定となっている。

東讃: 志度を除く漁場で2～3回目の摘採中。一部の漁場で伸びが悪いところもみられるが、全体に伸び、製品の色とも良好。

高松: 3～4回目を摘採中。一部の漁場で伸びが悪いところも見られるが、製品の色は良好。

小豆: 3～4回目を摘採中。全体に伸びは良好であるものの、一部の漁場で製品の色が浅くなっている。

中讃: 与島、丸亀で1～2回目を摘採中。色、伸びともまずまず。

3. 栄養塩及びプランクトン

採水日:平成22年12月27日(昨年度12月28日)

① 栄養塩

(分析機関:香川県水産試験場、単位:μg at/l)

漁場		三 態 窒 素										
		11/24	11/30	12/7	12/14	12/21	12/27	1/4	1/12	1/18	1/25	2/1
引田	本年度	4.2	4.8	5.9	4.7	5.2	4.4					
	前年度	6.6	6.1	5.0	5.0	4.2	4.4	5.8	4.0	2.9	3.6	3.5
東讃	本年度	4.6	4.4	5.5	4.5	3.5	3.1					
	前年度	5.0	5.9	5.7	5.2	2.9	3.9	1.2	2.2	3.1	2.8	1.7
津田	本年度	3.8	4.9	6.2	4.7	2.1	1.9					
	前年度	4.0	6.5	6.1	5.4	4.8	1.6	2.1	2.9	0.8	1.3	1.2
小田	本年度	4.4	4.9	6.2	4.3	2.0	2.0					
	前年度	5.8	5.8	6.9	6.1	3.9	3.2	欠測	4.0	0.6	1.1	1.4
志度湾	本年度	4.9	6.3	6.1	4.2	2.0	2.0					
	前年度	6.4	5.8	6.8	6.3	4.1	2.3	1.6	1.0	0.8	0.9	1.3
庵治	本年度	4.4	6.2	6.0	4.7	2.3	3.1					
	前年度	7.1	5.9	7.0	6.2	3.8	2.6	2.5	3.6	1.4	1.4	2.4
香西	本年度	7.0	7.6	5.5	1.9	2.4	1.2					
	前年度	7.8	8.0	4.9	7.1	2.0	1.3	1.8	1.7	0.6	1.0	2.4
下笠居	本年度	6.6	7.0	2.4	2.1	2.3	1.4					
	前年度	6.9	6.7	4.8	6.0	1.3	1.6	1.1	1.1	0.7	1.2	1.0
女木島	本年度	6.4	8.1	4.2	1.8	2.2	1.2					
	前年度											
直島	本年度	6.3	7.5	4.6	2.1	1.6	1.3					
	前年度	6.3	7.9	5.6	9.9	1.7	2.0	0.9	0.2	0.4	1.3	0.8
池田	本年度	5.2	6.5	4.9	2.4	0.9	4.0					
	前年度	6.4	5.5	6.6	5.5	2.5	1.2	1.0	0.3	0.3	0.6	1.0
四海	本年度	6.3	7.4	6.4	3.0	1.4	1.2					
	前年度	7.3	6.4	6.5	8.8	2.4	2.9	1.0	0.2	1.3	0.7	1.1
唐櫃	本年度	5.8	7.6	6.3	3.1	1.3	1.5					
	前年度	6.8	8.3	7.1	9.8	3.6	2.3	1.0	0.2	0.2	0.4	1.0
北浦	本年度	6.7	7.6	6.9	3.9	1.8	1.5					
	前年度	6.8	5.9	7.6	7.0	3.6	3.4	1.1	0.7	0.4	0.5	1.0
大部	本年度	6.1	3.8	7.0	4.5	2.3	2.0					
	前年度	4.9	4.8	6.5	欠測	5.3	3.7	2.0	2.2	0.7	0.9	1.9
福田	本年度	欠測	4.6	5.7	4.9	5.9	3.3					
	前年度	5.7	4.3	6.7	7.3	5.4	欠測	5.2	3.5	2.5	3.9	2.7
橘	本年度	2.4	3.5	3.3	4.4	3.9	3.8					
	前年度	欠測	5.0	6.0	6.6	5.8	6.5	4.9	5.4	3.5	1.9	2.0
内海町	本年度	3.1	4.7	5.4	3.3	3.8	2.3					
	前年度	5.0	4.2	5.8	欠測	5.3	3.4	3.2	3.3	1.3	0.9	1.3
与島	本年度	11.5	6.4	3.2	2.4	4.2	1.5					
	前年度	5.8	6.8	1.8	7.9	1.3	2.5	3.3	3.8	1.3	4.0	1.5
丸亀市	本年度	3.3	1.8	2.1	1.9	5.2	欠測					
	前年度	欠測	5.6	3.2	3.3	1.0	1.2	3.1	1.4	0.9	1.1	2.0
箱浦	本年度	欠測	1.9	1.8	2.3	1.8	2.9					
	前年度	1.5	2.5	3.0	3.1	2.0	1.4	2.0	欠測	0.3	1.2	欠測

※三態窒素:アンモニア・硝酸・亜硝酸態窒素の合計で、3μg at/l以下になると色落ちの原因となる。

(調査結果)

本年度第12回目の栄養塩調査を実施しました。三態窒素の含有量は、1.2～4.4 $\mu\text{g at}/\ell$ で、全漁場における平均は2.3 $\mu\text{g at}/\ell$ と前回よりやや低め、昨年度(2.7 $\mu\text{g at}/\ell$)よりやや低めの結果となっております。

② 植物プランクトン

(分析機関:香川県赤潮研究所、単位:個/ℓ)

漁場	植物プランクトン数				備考	
	コシノディスカス		ユーカンピア		珪藻優占種第1位	
	12月27日	前年同時期	12月27日	前年同時期		
引田	3,600	100	0	750	キートセロス	49,600
東讃	2,300	300	5,400	200	キートセロス	54,700
津田	800	50	2,400	4,750	キートセロス	22,200
小田	300	200	3,500	1,950	キートセロス	21,600
志度湾	2,550	100	1,250	3,650	キートセロス	33,550
庵治	50	1,600	2,650	5,300	キートセロス	16,350
香西	200	200	8,700	46,800	キートセロス	28,400
下笠居	300	0	3,100	69,000	キートセロス	39,500
女木島	450	—	3,300	—	キートセロス	30,800
直島	1,550	100	7,350	53,200	キートセロス	35,750
池田	200	50	1,350	17,700	リクモフォラ	24,100
四海	400	100	4,350	9,250	キートセロス	10,050
唐櫃	1,400	0	800	9,550	キートセロス	28,150
北浦	1,050	300	350	3,450	キートセロス	45,850
大部	1,950	0	6,500	250	キートセロス	21,700
福田	2,000	欠測	2,350	欠測	キートセロス	43,150
橘	6,800	250	350	0	デトヌラ	33,350
内海町	50	150	600	300	キートセロス	14,850
与島	50	0	900	3,700	キートセロス	11,100
丸亀市	欠測	0	欠測	82,800	欠測	
箱浦	350	150	150	105,500	キートセロス	19,400

(調査結果)

i) コシノディスカス

橘の6,800 個/ℓを最高に全漁場で検出されています。

ii) ユーカンピア

引田を除く全漁場で検出され増加傾向にあります。

iii) 珪藻優占種

キートセロスが優占種になっています。

※ 次回調査は1月4日(火)に予定します。

川養殖漁場栄養塩調査結果 第12回(平成22年12月27日)

